市 政 報 告

令和 6 年 1 月 11 日
第 1 回市議会臨時会

令和 6 年第 1 回市議会臨時会に当たり、市政の主なものについてご報告申し上げます。

「美唄市豪雪対策本部の設置」について申し上げます。

降雪の状況につきましては、令和 5 年 12 月 22 日時点において、降雪量が 6 メートル 4 センチメートルに達し、過去最大の降雪量となった令和 2 年度同日の 4 メートル 85 センチメートルと比較して約 1.2 倍となったことに加え、過去 5 か年の平均である 3 メートル 71 センチメートルと比較しますと、約 1.6 倍の状況となりました。

また、令和 5 年 12 月 22 日及び 23 日に 2 日連続で美唄市に大雪警報が発表され、21 日深夜から 23 日午後 12 時までには 1 メートル 28 センチメートルの降雪があり、主要幹線道路の通行に支障が生じ、市民バスを運休するなどの状況となったところであります。

こうしたことから、道路交通網の確保や雪害等の発生に備え、全庁的な警戒体制をとるため、令和 5 年 12 月 23 日午後 12 時に「美唄市豪雪対策本部」を設置し、北海道へ除排雪支援を要請するなど、道路の除排雪について体制を強化したほか、高齢者宅や障がい者宅の見回りを行い、必要な対策を進めてまいりました。

また、公共施設につきましても、屋根の雪下ろしや敷地内の排雪などを実施してきたほか、市のホームページや地上デジタル放送、SNS などを通じて大雪警戒情報の発信を随時行ってきたところであります。

その後、令和 5 年 12 月 25 日から 29 日までの 5 日間、北海道からの除排雪支援を受けるなど、関係機関・団体の皆様のご協力の下、無事、主要幹線道路等の一定の確保ができましたことから、令和 6 年 1 月 9 日付けをもって「美唄市豪雪対策本部」を廃止いたしました。

市としましては、今後とも市民の皆様の安全で安心な暮らしを守るため、国や北海道などと連携・協力の上、除排雪対策にしっかりと対応してまいります。

以上、申し上げます報告を終わります。